

JFA 第 30 回全日本 U-15 フットサル選手権大会長野県大会実施要項

- 1、 名称：JFA 第 30 回全日本 U-15 フットサル選手権大会長野県大会
- 2、 主催：公益財団法人日本サッカー協会、一般社団法人長野県サッカー協会
- 3、 主管：一般社団法人長野県サッカー協会フットサル委員会、長野県フットサル連盟
- 4、 期日：予選ラウンド 2024 年 11月23日(土)、11月24日(日)
決勝ラウンド 2024 年 11月30日(土)、12月1日(日)
- 5、 会場：予選ラウンド
2024 年 11月23日(土)、11月24日(日) 筑北村本城体育館
2024 年 11月24日(日) 豊野体育館
決勝ラウンド
2024 年 11月30日(土)、12月1日(日) 筑北村本城体育館
- 6、 表彰：優勝以下第 3 位までを表彰する。また、優勝チームには、12月7日(土)、8日(日)に新潟県長岡市みしま体育館で開催される同北信越大会への出場権利を与え、その義務を得るものとする。
- 7、 参加資格：

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本サッカー協会」とする。）に「フットサル 3 種」、または「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 3 種チーム」は、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル 4 種」年代のみとし、「フットサル 3 種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する 2009 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
- ④ チームの選手数が 8 名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。なお、主体となるチームの人数の制限はない。
 - I. チーム及びその選手は、それぞれ上記①、②を満たしていること。
 - II. 合同するチームの選手は、2009 年 4月2日以降に生まれた選手で、日本サッカー協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
 - III. 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
 - IV. 合同チームとしての参加を長野県サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
 - V. 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、行う。

サッカーチームの場合

- ① 日本サッカー協会に「3 種」、「4 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本サッカー協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「3 種」、「女子」チームは同一クラブ内の他の加盟登録チームに

所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「4種」年代のみとし、「3種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

- ② 前項のチームに所属する 2009 年 4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
- ④ チームの選手数が 8 名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。なお、主体となるチームの人数の制限はない。

I. チーム及びその選手は、それぞれ上記①、②を満たしていること。

II. 合同するチームの選手は、2009 年 4月2日以降に生まれた選手で、日本サッカー協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。

III. 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。

IV. 合同チームとしての参加を長野県サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。

V. 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上行う。

(2) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、日本サッカー協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。

(3) 選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(4) 役員は、複数のチームで参加できない。

8、 募集チーム数：最大 18 チーム

1 クラブ最大 2 チームの参加申込を可能とする。ただし、参加申込のチーム数が募集チーム数を超える場合や下まわる場合は、大会主管元にて参加チーム数を決定する。

9、 大会形式：

参加チーム数により、大会形式に変更が生じる場合があります。

(1) 予選ラウンド

18 チームを 3 チームずつ 6 グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ 1 位チームと各グループ 2 位チームのうち成績上位 2 チーム(計 8 チーム)が決勝ラウンドへ進出する。

各グループ上位 1 チームが決勝ラウンドに進出する。グループ内の順位は勝点合計の多いチームを上位とし、勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント(フェアプレーポイント)合計がより少ないチーム
 - ・警告 1 回 1 ポイント
 - ・警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
 - ・退場 1 回 3 ポイント

・警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

⑦ 抽選

(2) 1 次ラウンドの各グループ 2 位チームのうち、決勝ラウンドに進出する 2 チームは、以下の順序により決定する。

- ① 勝点合計
- ② 得失点差
- ③ 総得点数
- ④ 抽選

(3) 決勝ラウンド

8 チームによるノックアウト方式を行い、順位を決定する。3 位決定戦は行わず準決勝敗退チームを 3 位とする。

10、 競技規則

大会実施年度の日本サッカー協会「フットサル競技規則」による。

11、 競技会規定：以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として 36m×18mとする。

(2) ボール

試合球：試合球は、フットサル 4 号球を大会事務局で準備する。

(3) 競技者の数

競技者の数:5 名、交代要員の数 9 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内。準加盟チームについては、その限りとしなない。

(4) チーム役員の数

3 名以内

(5) 競技者の用具：

① ユニフォーム：

(ア) 日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(キ) ユニフォームへの広告表示については、日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(ク) 正・副の2色については明確に異なる色とする。

(ケ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(コ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(サ) その他のユニフォームに関する事項については、日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのものとする。但し、ノンマーケティングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色彩のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

30分間（各15分間からなる2つのピリオド）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは7分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

① 1次ラウンド：引き分け

② 準々決勝・準決勝：PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

③ 決勝：6分間（各3分間からなる2つのピリオド）プレーイングタイムの延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

12、 懲罰警告、退場(退席)：

・本大会期間中に警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。

・本大会期間中に退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず以降の処置については、本大会主元にて決定する。

・本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

・本大会期間中に退席を命じられた役員等は、その処置について本大会主管元にて決定する。

13、 参加申込み：

(1) 参加希望チームは、日本サッカー協会によるチーム登録を完了していなければならない、「JFA 選手登録情報」を申込時に提出すること。

(2) 参加申込書に必要事項を記載すること。なお、記載し得る選手および役員は、チームへ登録済みであり、その上限は選手20名、役員4名とする。外国籍の選手は指定欄に○印で表現すること。また、ケガや退場等のアクシデントに対応するため、ゴールキーパーの複数名登録を勧める。

(3) 参加申込書、合同申請書、選手情報、チーム情報を（8）の申込先にメールで申し込むこと。申込み締め切りは**2024年10月20日(日)**とする。

(4) 大会主管元にて上述した参加申込書を受理後、[プライバシーポリシー同意書]をメールにて返信するので、

自署済みのものを大会当日持参のこと。

(5) 必要に応じて[ユニフォーム広告掲出届出書]を用意し、大会当日、日本サッカー協会理事会の承認証も持参すること。

(6) 参加費を下記口座へ参加費を入金すること。

入金締め切りは **2024年10月21日(月)**とする。

八十二銀行松本営業所(店番号 411)普通口座 1334939

口座名義一般社団法人長野県サッカー協会フットサル委員会

※振込み名義はチーム名（略称可）としチーム名の前に F107 を記載すること。

以上で本大会の参加申込み処理は完了となる。

なお、入金後、チーム都合で大会出場をキャンセルした場合、参加費の返金は行わない。また指定期日までに入金が無い場合、上述した参加申込書を受領しても、キャンセル待ちのチームに参加権利を移譲するので注意すること。

(7) 上記参加申込み処理後に、登録選手の追加変更や役員の追加変更は不可とする。

(8) 申込先

長野県サッカー協会フットサル委員会 U15大会担当櫻井勇介

連絡先 090-8013-5575

E-mail : boaluznagano@gmail.com

申込後 3日以内に受付完了のメールが届かない場合は上記、大会担当まで確認すること。

14、 参加費：

¥15,000-(決勝ラウンド進出チームは別途¥8,000-を徴収する)とする。なお、サッカー登録のチームが参加を希望した場合、別途¥2,000-のフットサル連盟登録料を徴収する。

15、 経費：各チームの経費は各チームの負担とする。

16、 組合せ：予選ラウンドは、10月26日(土)18：00よりWeb会議にて行われる代表者会議にて実施する。

17、 傷害補償：参加チームはチームの責任において傷害保険(物損対応込み)に加入すること。

18、 負傷対応：競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

19、 その他：

① 大会スケジュールを事前に確認し、遅延なく大会運営に協力する事。

11月23日(土)、24日(日)：筑北村本城体育館は7:45～会場設営を行うので、対戦表の2試合目のチームで会場設営にご協力お願いいたします。2日目の会場設営はありませんが、最終試合チームと試合運営チームは撤収作業にご協力お願いいたします。

11月24日(日)：豊野体育館は1日だけの利用となるため、7:30～対戦表の2試合目のチームで会場設営にご協力お願いいたします。最終試合の両チームと試合運営チームは撤収作業に協力お願いいたします。

11月30日(土)、12月1日(日)：筑北村本城体育館は7:45～会場設営を行うので、対戦表の2試合目のチームで会場設営にご協力お願いいたします。2日目の会場設営はありませんが、最終試合チームと試合運営チームは撤収作業にご協力お願いいたします。

② 予選ラウンドのマッチコーディネーションミーティング（MCM）は行わない。メンバー提出用紙はキックオフ予定時刻の60分前に本部に3部提出する。代表者会議と組み合わせ抽選会は10月26日（土）18：00よりWeb会

議にて開催する。予選ラウンドのユニフォームは、Web 会議にて大会側より事前計画案を提示する。代表者会議では色彩の判別が付かない試合においては、試合当日のメンバー表提出の際にユニフォーム確認を行う。

- ③ 決勝ラウンドの MCM は、キックオフ予定時刻の 70 分前に本部にて実施する。MCM の際にメンバー提出用紙 3 部を提出すること。
- ④ 本大会の予選ラウンドは参加チームに帯同した審判員(有資格者)が審判を行う。有資格者の審判が用意できない場合は参加申込時に審判員派遣不可を通知すること。審判員不可の場合の審判割り当ては、大会事務局より派遣する審判員とし、1 試合につき¥3,000-のレフェリーフィーを大会当日、チームから大会事務局へ支払うことに了承すること。決勝ラウンドの審判員は長野県サッカー協会審判委員会より派遣する。
- ⑤ 記録およびボールパーソンはチームに割り当てる。
- ⑥ 各チームの登録選手は、原則として日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし写真が貼付により顔の認証できるものであること。不携帯の場合は当該試合への出場を認めない場合がある。
※選手証とは、日本サッカー協会 WEB システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧表を印刷したもの、またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
- ⑦ 大会期間中、参加する選手は必ず保険証または保険証のコピーを持参すること。
- ⑧ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- ⑨ 本大会申込み処理完了後、チーム事情などの理由により、大会参加が困難になり参加不可能となったチームは、次年度以降の本大会への参加申込みを認めない場合がある。
- ⑩ ピッチレベルでの飲食は禁止とする。ただし、飲水に関してスクイーズボトル等キャップで中身がこぼれない工夫がされていけば水のみ許可する。
- ⑪ 本実施要項に記載のない事項については、大会主管元にて決定する。

20、 問合せ先：U15大会担当櫻井勇介

Tel090-8013-5575E-mail : boaluznagano@gmail.com